

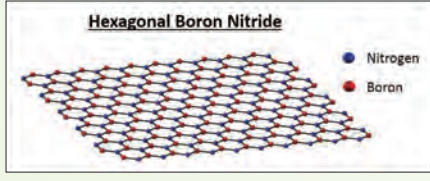
■コース生(第3期生)の活動報告



内田 勇気
 総合理工学府
 量子プロセス理工学
 一貫制博士2年(修士2年)

本プログラムに入コースして、もうすぐ一年が経ちます。この一年間で本プログラムを通して様々な経験をさせていただきました。入コース直後に行われたリーディングプログラム合同研修では、他大学のリーディングプログラム所属の学生との交流を深めながら、地熱発電について学び、本コースの授業では、英語で社会学、環境学、哲学などを議論を交えながら知識を身につけ、様々な体験を通して日々、見識を広げています。

研究においては、CVD(Chemical Vapor Deposition)と呼ばれる手法を用いて、窒素原子とホウ素原子から構成される原子膜物質の高品質合成に取り組んでいます。入学してから1年4ヶ月過ぎ、合成には苦しみ続けてきましたが、その過程を通して、様々な知見を得ました。この知見をまとめて、次のステップに進みたいと考えております。今後、企業でのインターンシップ、2つ目のラボローテーションを予定しており、未知なる分野、環境での研究にチャレンジしていきます。

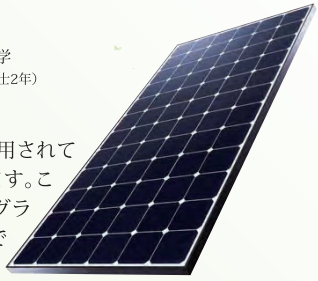


崎山 晋
 総合理工学府
 量子プロセス理工学
 一貫制博士2年(修士2年)

私がグリーンアジア生に採用されてから、一年になろうとしています。これまでのグリーンアジアプログラムでの活動では、企業や大学で実習を行う国際・国内研修、文理問わない英語での授業、中島研究室・大瀧研究室におけるラボローテーションなどを通して、通常の博士課程にはない多くの経験をさせていただきました。

特にラボローテーションにおいては、自分の専門である有機半導体デバイスではなく無機半導体デバイスに着目し、Geを用いたトランジスタの作製・評価、熱電変換デバイスの開発を行っております。このラボローテーションでの取り組みは、先生方の適切な指導の元で、論文に繋がるようなインパクトの大きい研究を行っており、高いモチベーションを保ったままラボローテーションを行うことができています。いずれは、有機・無機デバイスの研究分野の垣根を越えた新しいデバイスの作製に着手したいと考えております。

これからの活動としては、三菱電機でのプラクティススクールを予定しており、単結晶Si太陽電池に関する研究を行う予定です。ラボローテーションで学んだ知識を生かしつつ、企業での研究体制についても学んでいきたいと考えております。

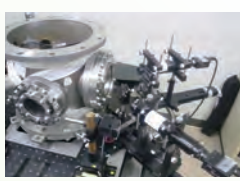


佐藤 祐太
 総合理工学府
 量子プロセス理工学
 一貫制博士2年(修士2年)

私がグリーンアジア国際戦略プログラムに入ってから約1年が過ぎました。私が所属している内野研究室では、様々なプラズマの密度や温度を計測するという基礎研究をしています。現在は、次世代の半導体リソグラフィ光源用プラズマの計測を行っており、このリソグラフィ光源が製品化されれば、半導体業界は一変するほどのインパクトがあると言われていたこともあり、大きなやりがいを感じています。

また、研究と同時進行で環境学や社会学など、様々な分野について学びました。ラボローテーションやプラクティススクールでは、通常では経験できない貴重な体験をさせていただきました。ラボローテーションでは実際に電子回路を設計制作し、企業に回路を持ち込んでの実験を行い、プラクティススクールでは、ギガフオン株式会社にお世話になり、世界最先端の研究を実際に見ることができました。洗練された機器の中での実験は、大学にいただけでは経験できないもので、私にとって大きな衝撃となりました。

今後はラボローテーションでプラズマの応用について学ばせてもらう予定となっています。これからも社会から必要とされる人間となるべく、しっかりと学んでいきたいと思っております。



竹市 悟志
 総合理工学府
 量子プロセス理工学
 一貫制博士2年(修士2年)

グリーンアジアプログラムのコース生となりもうすぐ1年となります。この1年では工場見学、研究室ローテーション、外人講師による授業など、グリーンアジアの活動を通して様々な経験を得ることができました。

この中でも一番、良い経験ができた活動は研究室ローテーションです。この活動では、異なる研究室で3ヶ月以上研究を行うもので、私は数nmの物質の構造が観察可能な透過型電子顕微鏡を用いた研究を行いました。自分の研究とは全くの異分野であったため、最初はわからないことばかりで戸惑うことが多かったですが、その研究室の厚い支援のおかげで、現在では透過型電子顕微鏡の複雑な操作をひとりですべて扱えるようになりました。この経験は将来、研究職に従事するに当たって非常に有用なものになると思います。

9月からは研究室ローテーションを通して、別の研究室でプラズマ計測の研究を行います。このようなグリーンアジアの経験を生かして、様々な知識を吸収していきたいと思っております。

